

平成26年度 施策評価結果の概要

◆施策評価の目的

那珂市が取り組んでいくまちづくりの方向性を目的別に示したもの（施策）について、指標を設定し、前年度の活動内容を評価することで、次年度以降の取り組みに反映させるために行います。

また、第1次那珂市総合計画の目標数値を施策評価の指標としているため、総合計画の進行管理に役立てることができます。

◆施策評価の方法

1. 施策の目的を「対象（働きかける相手）」と「意図（対象にどのようなになってもらうか）」で整理します。
2. 「成果指標（その目的がどの程度達成されているかを測る指標）」を設定し、その推移を把握します。
3. 指標を5年前の状況や、近隣市町村の水準と比較（※別紙）することで前年度の活動内容を評価します。
4. 評価を基に次年度以降の目標、課題を明らかにします。

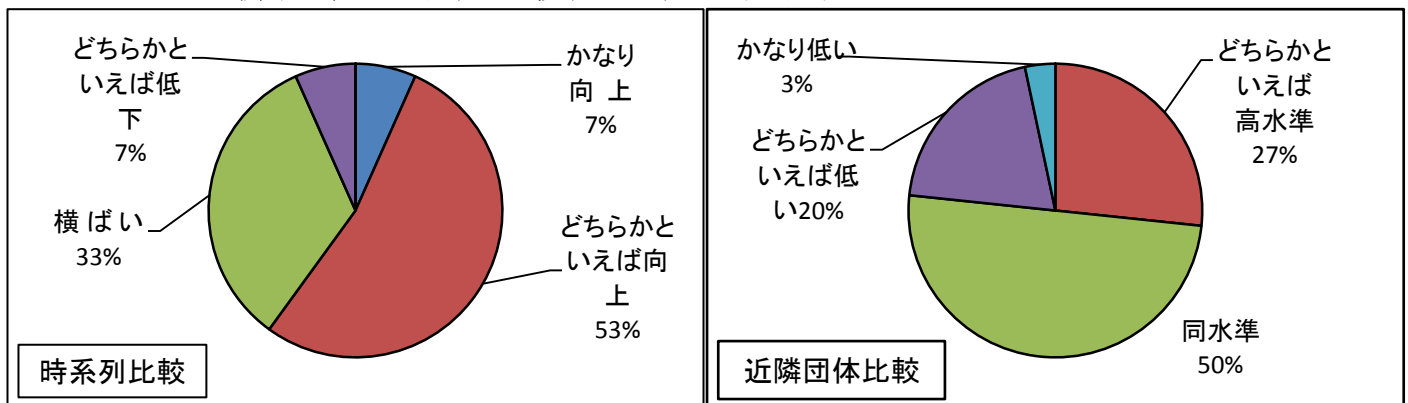
◆施策評価の総括

1.比較評価

政策別の施策成果水準

評価区分			かなり 向 上 (高水準)	どちらか といえ ば向上 (高水準)	横 ば い (同水準)	どちらか といえ ば低下 (低 い)	かなり 低 下 (低 い)	合 計
	政策番号							
	政策名							
時系列	1	市民との協働の まちづくり	0	0	2	0	0	2
	2	安全で快適な 住みよいまちづくり	1	5	3	1	0	10
	3	健やかで生きがいを もって暮らせるまちづくり	1	4	1	0	0	6
	4	豊かな心と文化を育む 教育のまちづくり	0	3	3	0	0	6
	5	活力があり賑わいの あるまちづくり	0	1	1	1	0	3
	6	行財政運営の効率化による 自立したまちづくり	0	3	0	0	0	3
	合 計		2	16	10	2	0	30
	近隣団体	1	市民との協働の まちづくり	0	0	2	0	0
2		安全で快適な 住みよいまちづくり	0	2	4	3	1	10
3		健やかで生きがいを もって暮らせるまちづくり	0	3	2	1	0	6
4		豊かな心と文化を育む 教育のまちづくり	0	3	3	0	0	6
5		活力があり賑わいの あるまちづくり	0	0	2	1	0	3
6		行財政運営の効率化による 自立したまちづくり	0	0	2	1	0	3
合 計		0	8	15	6	1	30	

※近隣市町村との水準を比較する基準は別紙1参照



～時系列比較～

- ・5年前より向上したとしている施策が60%となっており、着実に成果を上げている一方、約33%が横ばい、約7%が低下したとしています。
- ・前年度評価からは「かなり向上」及び「どちらかといえば向上」が、それぞれ約3ポイント低下しています。
- ・前年度評価から低下が見られた施策は、「市民との協働のまちづくりを推進する」「地球に優しい循環型社会への転換を図る」「生涯にわたり学ぶことができる環境を整える」「生涯にわたりスポーツに親しめる環境を整える」「貴重な歴史資産と伝統文化を継承し活用を図る」「活力ある農業の振興を図る」の6施策となっています。
- ・一方、前年度評価から向上が見られた施策は、「健康で快適に過ごせる生活環境を整える」「地域資源を活かした観光の振興を図る」の2施策となっています。

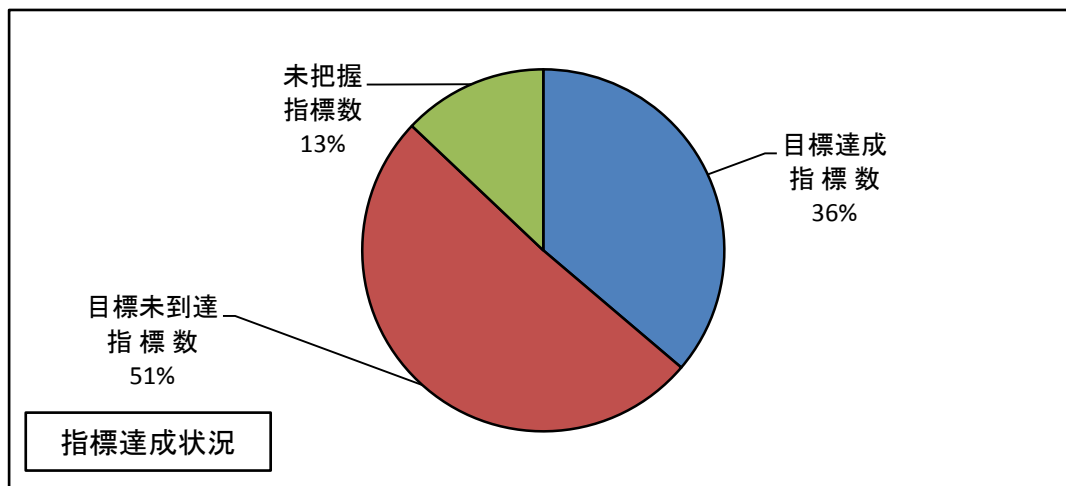
～近隣団体比較～

- ・近隣団体と同水準としている施策は50%と約半数を占め、高い水準のほうが、低い水準がよりも約3ポイント上回っています。
- ・近隣団体比較でかなり低い水準と判断されている施策は「利便性の高い交通基盤を整える」の1施策となっています。
- ・前年度評価から低下が見られた施策は、「未来を担う青少年の健全育成を図る」「活力ある農業の振興を図る」「健全な財政運営を行う」の3施策となっています。
- ・一方、向上が見られた施策は、「健康で快適に過ごせる生活環境を整える」の1施策となっています。

2.成果指標

政策別の指標達成度

目標指標区分		目標達成 指標数	目標未到達 指標数	未把握 指標数	合計
政策番号	政策名				
1	市民との協働の まちづくり	1	9	0	10
2	安全で快適な 住みよいまちづくり	15	13	4	32
3	健やかで生きがい をもって暮らせるまちづくり	8	15	8	31
4	豊かな心と文化を育む 教育のまちづくり	7	13	3	23
5	活力があり賑わいの あるまちづくり	6	4	0	10
6	行財政運営の効率化による 自立したまちづくり	5	5	0	10
合計		42	59	15	116



～指標達成状況～

- ・目標未到達の指標は、住民の意識に関するもののほか、行事参加者数等に関する指標が大きな割合を占めています。
- ・未把握の指標の多くは、年度末に直ちに集計ができないもの、他団体の調査によるもの、毎年把握される指標ではないもの、事前の目標値の設定が困難のものが大きな割合を占めています。

※近隣市町村との水準を比較する基準は次の通りです。

施策番号	施策名	評価した基準
1-1	市民との協働によるまちづくりを推進する	県内における取り組み時期の早さ
1-2	尊重しあう社会の形成を図る	県内における取り組み時期の早さ
2-1	災害に強い環境を整える	自主防災組織の結成率と活動の自主性
2-2	犯罪を防ぐための環境を整える	刑法犯認知件数及び検挙率
2-3	安全な交通環境を整える	1万人当たりの交通事故発生率
2-4	健康で快適に過ごせる生活環境を保つ	苦情件数とその解決率(解決率については捕らえ方の違いがある)
2-5	地球に優しい循環型社会への転換を図る	ごみ量の増減、及びごみ量から資源物を除した量の増減比較
2-6	利便性の高い交通基盤を整える	道路整備率
2-7	調和の取れた土地利用を図る	土地の利用状況が適正になされているか
2-8	魅力ある市街地を形成する	幹線道路の改良率
2-9	安定的に水道水を提供する	上水道普及率と石綿セメント管の更新率
2-10	適正に生活排水を処理する	生活排水普及率
3-1	家庭や地域で支えあう福祉環境を整える	人口に占めるボランティアの割合、生活保護受給者による保護率
3-2	高齢者がいきいきと暮らせる環境を整える	那珂市独自の制度の有無、種類、内容、給付内容における差異
3-3	障がい者が地域社会で安心して暮らせる環境を整える	任意事業の実施内容及び、水準
3-4	安心して子どもを産み育てられる環境を整える	重点事項としておいている項目、子育て支援の実施内容の差異
3-5	適切な医療が受けられる環境の充実を図る	休日救急医療、小児夜間救急医療の状況、国保一人当たりの医療費
3-6	健康で生きがいを持って暮らせる保健体制の充実を図る	特定健診受診率
4-1	個性と創造性を育む学校教育の充実を図る	長期欠席児童生徒数、体力テストで優良な成績をとった者の割合、図書を年間50冊以上読んだ割合
4-2	生涯にわたり学ぶことができる環境を整える	自主活動団体数、一人当たりの図書貸出数、生涯学習に取り組む人の割合
4-3	生涯にわたりスポーツに親しめる環境を整える	スポーツ実施率
4-4	未来を担う青少年の健全育成を図る	小学生の子ども会参加率
4-5	貴重な歴史資産と伝統文化を継承し活用を図る	指定文化財数、資料館等入場者数、事業取り組み内容
4-6	多様な文化と交流する機会の充実を図る	事業取り組み内容
5-1	活力ある農業の振興を図る	遊休農地解消対策として、ヘアリーベッチの普及促進を図っている点及び、近隣で行っていない麦の普及を行っている点
5-2	地域に活力をもたらす商工業の振興を図る	市内卸売業、小売業、製造業の事業所の伸び率、従業員の伸び率、販売額の伸び率
5-3	地域資源を活かした観光の振興を図る	観光客入込み数
6-1	効果的・効率的な行政運営を行う	行政評価、指定管理者、職員数の適正化への取り組み状況
6-2	健全な財政運営を行う	経常収支比率、実質公債費比率、徴収率、自主財源比率
6-3	多様な行政サービスを提供する	休日窓口・開庁、延長窓口の実施状況

近隣・時系列比較マトリクス図

別紙

施策の成果水準

近隣他市比較 時系列比較	かなり高い水準である	どちらかと言えば高い水準である	ほぼ同水準である	どちらかと言えば低い水準である	かなり低い水準である
かなり向上した		3 - 4 安心して子どもを生み育てられる環境を整える		2 - 8 魅力ある市街地を形成する	
どちらかと言えば向上した		2 - 4 健康で快適に過ごせる生活環境を整える(←→↑) 3 - 1 家庭や地域で支えあう福祉環境を整える 健康で生きがいを持って暮らせる保健体制の充実を図る 3 - 6 4 - 1 個性と創造性を育む学校教育の充実を図る 4 - 5 貴重な歴史資産と伝統文化を継承し活用を図る(↓)	2 - 1 災害に強い環境を整える 2 - 9 安定的に水道水を供給する 3 - 2 高齢者がいきいきと暮らせる環境を整える 3 - 3 障がい者が地域社会で安心して暮らせる環境を整える 4 - 4 未来を担う青少年の健全育成を図る(→) 5 - 3 地域資源を活かした観光の振興を図る(↑↑) 6 - 1 効果的・効率的な行政運営を行う 6 - 3 多様な行政サービスを提供する	2 - 3 安全な交通環境を整える 2 - 10 適正に生活排水を処理する 6 - 2 健全な財政運営を行う(→)	
横ばい		4 - 2 生涯にわたり学ぶことができる環境を整える(↓)	1 - 1 市民との協働のまちづくりを推進する(↓) 1 - 2 尊重しあう社会の形成を図る 2 - 2 犯罪を防ぐための環境を整える 2 - 7 調和の取れた土地利用を図る 4 - 3 生涯にわたリスポーツに親しめる環境を整える(↓) 4 - 6 多様な文化と交流する機会の充実を図る 5 - 1 活力ある農業の振興を図る(↓→)	3 - 5 適切な医療が受けられる環境の充実を図る	2 - 6 利便性の高い交通基盤を整える
どちらかと言えば低下した		2 - 5 地球に優しい循環型社会への転換を図る(↓)		5 - 2 地域に活力をもたらす商工業の振興を図る	
かなり低下した	※矢印は前年度評価からの変移を現す。				